

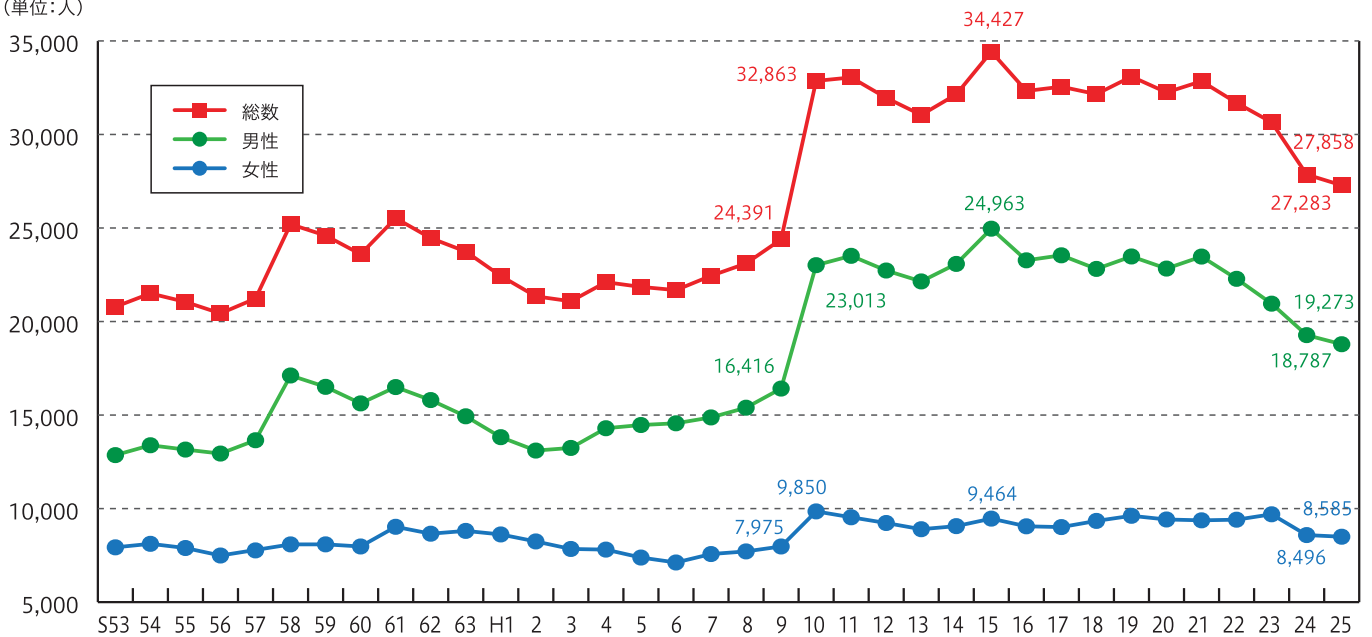
自殺をめぐる現状

(1) 我が国の自殺の現状

平成25年中の自殺者数は27,283人で、15年振りに3万人を下回った平成24年からさらに減少しました。

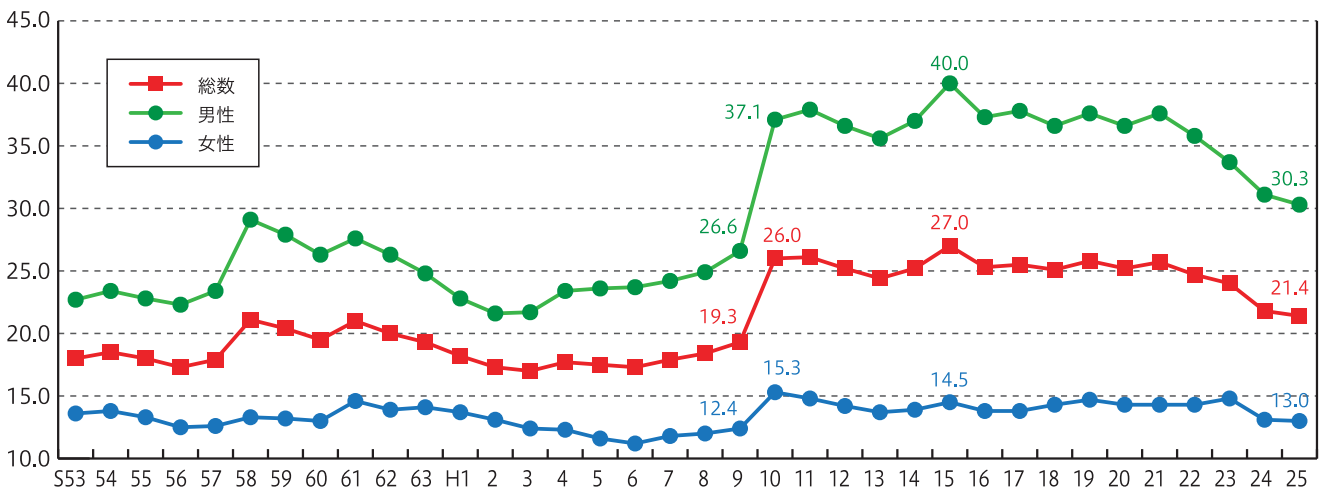
自殺者数の推移

(単位:人)



資料:内閣府・警察庁「平成25年中における自殺の状況」

自殺死亡率の推移 ※自殺死亡率とは人口10万人当たりの自殺者数のことです。



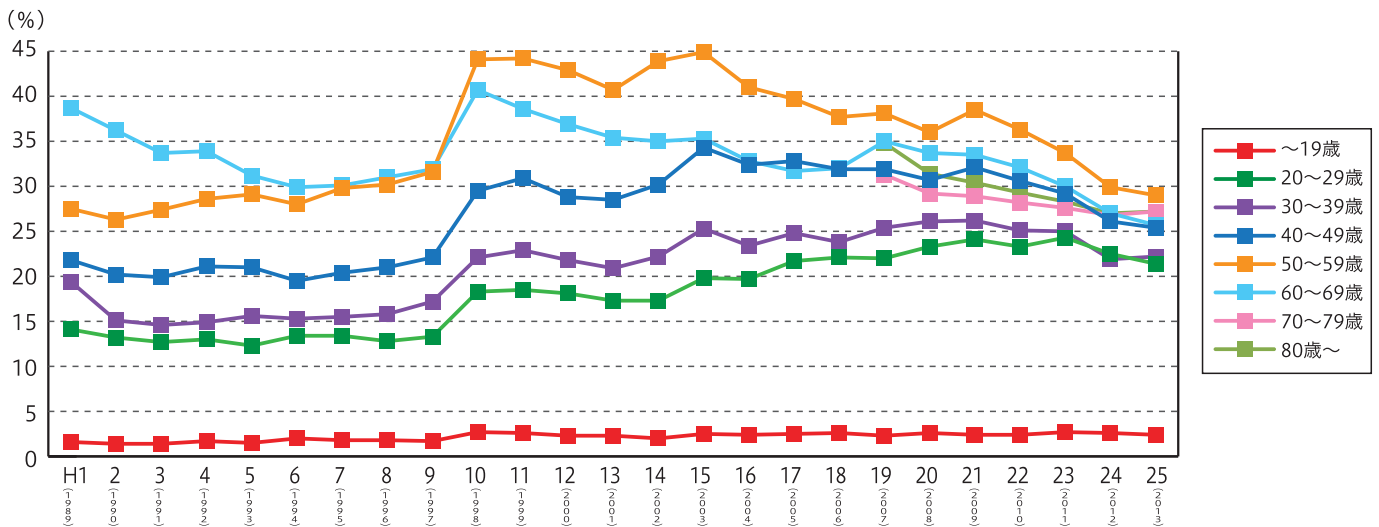
資料:内閣府・警察庁「平成25年中における自殺の状況」

(2) 世代別の自殺の現状

年齢階級別の自殺死亡率の推移をみると、平成10年に自殺死亡率が急上昇し、その後、他の年齢層では同年の水準を下回っているのに対し、20歳代では依然として上回っています。

また、年代別の死因順位をみると、15～39歳の各年代の死因の第1位は自殺となっています。

年齢階層別自殺死亡率の推移



注)平成18年までは「60歳以上」だが、19年の自殺統計原票改正以降は「60～69歳」「70～79歳」「80歳以上」に細分化された。
資料:内閣府・警察庁「平成25年中における自殺の状況」

平成24年における死因別順位にみた年齢階級・性別死亡数・死亡率・構成割合

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10-14歳	悪性新生物	111	1.9	21.8	不慮の事故	95	1.6	18.7	自殺	75	1.3	14.7
15-19歳	自殺	510	8.5	37.3	不慮の事故	341	5.7	24.9	悪性新生物	165	2.8	12.1
20-24歳	自殺	1279	21	51.7	不慮の事故	429	7.1	17.3	悪性新生物	172	2.8	6.9
25-29歳	自殺	1587	23.2	49.5	不慮の事故	416	6.1	13	悪性新生物	333	4.9	10.4
30-34歳	自殺	1587	20.8	39	悪性新生物	685	9	16.9	不慮の事故	472	6.2	11.6
35-39歳	自殺	1997	21.5	29.3	悪性新生物	1537	16.6	22.6	心疾患	684	7.4	10.1
40-44歳	悪性新生物	2994	32.1	28.9	自殺	2165	23.2	20.9	心疾患	1236	13.3	11.9
45-49歳	悪性新生物	4572	56.6	33	自殺	2216	27.4	16	心疾患	1763	21.8	12.7
50-54歳	悪性新生物	8192	108	39.4	心疾患	2566	33.8	12.4	自殺	2274	30	10.9
55-59歳	悪性新生物	15149	192.2	45.6	心疾患	4103	52.1	12.4	脳血管疾患	2631	33.4	7.9
60-64歳	悪性新生物	32875	322.7	48.7	心疾患	8363	82.1	12.4	脳血管疾患	4986	48.9	7.4

資料:厚生労働省「人口動態統計」